

今後の文部科学省の在り方を考えるタスクフォースの設置について

平成29年3月31日

文部科学大臣決定

1. 趣旨

今後目指すべき文部科学省の在り方を明確にし、そのために必要な改革方策に関する基本的な考え方等を検討するため、今後の文部科学省の在り方を考えるタスクフォースを設置する。

2. 検討事項

- (1) 今後目指すべき文部科学省の在り方について
- (2) 必要な改革方策に関する基本的な考え方について
- (3) その他必要と認められる事項について

3. 構成員

水落敏栄 文部科学副大臣
義家弘介 文部科学副大臣
大臣官房文教施設企画部施設企画課長
生涯学習政策局政策課長
初等中等教育局初等中等教育企画課長
高等教育局高等教育企画課長
科学技術・学術政策局政策課長
研究振興局振興企画課長
研究開発局開発企画課長
スポーツ庁政策課長
文化庁長官官房政策課長

4. その他

タスクフォースの検討に当たっては、必要に応じて有識者のヒアリング等を行いつつ進めるものとする。

本タスクフォースの庶務は、各局、庁の協力を得て、大臣官房総務課が処理する。